

2019 年度 静岡県成年柔道体重別選手権(男・女)大会要項

- 1 主 催 静岡県柔道協会
- 2 日 時 令和元年 7 月 15 日(月・祝) 午前 10 時開始
- 3 会 場 静岡県武道館 (藤枝市前島 2-10-1) ☎054-636-2332
- 4 参加資格 (1) 選手は、静岡県に①居住地、②勤務地、③ふるさと選手のいずれかの条件を満たし、全柔連に登録していること。
(2) 脳震盪について、選手および指導者は下記事項を順守すること。
 - ① 大会前 1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること)
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- 5 体重区分 (1) 男子 60 kg級(60 kg以下),73 kg級(60 kgを超えて 73 kg以下)
90 kg級(73 kgを超えて 90 kg以下) ,無差別
(2) 女子 52 kg級(52 kg以下),70 kg級(52 kgを超えて 70 kg以下) ,無差別
- 6 申込方法 令和元年 6 月 22 日(土)までに、静岡県柔道協会強化部 根本哲郎宛に申込む。
〒420-0881 静岡市葵区北安東 5-32-1
TEL 090-1419-8857 (根本携帯)
TEL 090-1832-9084 (梶原事務局長携帯)
注:ふるさと選手の資格で出場する選手は、別紙「ふるさと登録届」を申込時に提出しなければ出場できない。
- 7 参加料 一人 3,000 円 (含保険料) ※申込時に下記に納入すること。
注:参加料は振込のみとし(現金書留禁止)、振込書のコピーを申込書に添付すること。
振込先: ゆうちょ銀行振込 記号 12300 番号 51975471
名義: 静岡県柔道協会
■ 他金融機関からの振込みの場合
店名 二三八 店番 238 普通預金 口座番号 5197547
名義 静岡県柔道協会
- 8 試合方法 原則としてトーナメント戦で行う。
- 9 審判規定 国際柔道連盟試合審判規定及び当日の申し合わせ事項による。
- 10 試合時間 4 分
- 11 計 量 午前 8 時 30 分から 9 時 30 分まで。
- 12 表 彰 各級の 1 位~3 位を表彰する。
- 13 入会手続 静岡県柔道協会に未入会者及び全柔連競技者登録の未登録者は、申込時までに支部事務所(支部幹事長)に入会及び登録手続きを完了しておくこと。
- 14 その他 (1) 本大会の入賞者を国体選手選考の候補者とする。尚、全日本選手権大会出場及び実業団、警察、大学の体重別選手権大会等の入賞者も候補者とする。
(2) 柔道衣の背中にゼッケンを縫いつける。
(3) 出場選手に対する当日の傷害保険掛け金は、主催者が負担する。なお、負傷等が発生した場合には、保険の範囲内で適応するが、その後の責任は負わない。

2019年度 静岡県成年柔道体重別選手権大会 参加申込書(男・女)

□静岡県柔道協会会長 様、下記の通り申し込いたします。

2019年 月 日

■団体名

■所在地

■所属長名

■連絡先Tel

—

—

(携帯可)

体重区分	順序	段位	氏 名	生年月日	現住所	全日本柔道連盟登録ID番号														
(男) -60 kg	1			平成 年 月 日																
	2			平成 年 月 日																
	3			平成 年 月 日																
	4			平成 年 月 日																
(男) -73 kg	1			平成 年 月 日																
	2			平成 年 月 日																
	3			平成 年 月 日																
	4			平成 年 月 日																
(男) -90 kg	1			平成 年 月 日																
	2			平成 年 月 日																
	3			平成 年 月 日																
	4			平成 年 月 日																
無(男 差別)	1			平成 年 月 日																
	2			平成 年 月 日																
	3			平成 年 月 日																
	4			平成 年 月 日																
(女) -52 kg	1			平成 年 月 日																
	2			平成 年 月 日																
	3			平成 年 月 日																
	4			平成 年 月 日																
(女) -70 kg	1			平成 年 月 日																
	2			平成 年 月 日																
	3			平成 年 月 日																
	4			平成 年 月 日																
無(女 差別)	1			平成 年 月 日																
	2			平成 年 月 日																
	3			平成 年 月 日																
	4			平成 年 月 日																

※申込者が4人以上の場合は用紙をコピーして下さい。

■ 参加料 3,000円 × _____ 名 = _____ 円

※(参加料振込書のコピーを申込書と同時に郵送すること。)

A. ふ る さ と 登 録 届
B. 第 回大会(本大会・冬季)ふるさと選手制度使用申請届

静岡県体育協会 会長 殿
静岡県 _____ 会長 殿

※登録の者は「A」に、継続申請の者は「B」に○をつけてください。

届出日:平成 年 月 日

(ふりがな)			
[性別]	1. 男	2. 女	*いずれかに○印を付けること。
[生年月日]	年	月	日 (西暦)
	昭和・平成	年	月 日 (元号)

※[生年月日]は「西暦」「元号」の両方を御記入ください。

国民体育大会ふるさと選手制度により私の「ふるさと」を【静岡県】として、次の通りお届けします。

なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、下記留意事項を遵守致します。

1. 参加競技名(種別及び種目名を含む)

競技	種別	種目

2. 現住所 ※

(ふりがな)	電話番号
〒 -	
	所属先(勤務先、所属大学・学年)

※都道府県名から記載すること。

3. 連絡先

(ふりがな)	電話番号
〒 -	
	携帯電話番号

4. 「ふるさと」に関する確認事項

(1) ふるさと登録の利用 ※

利用回数
1. 1回目(年連続)
2. 2回目(年連続)

※1. 又は2. のいずれかに○印()内に連続使用年数を記入

(2) 66回大会以降の過去の国体出場都道府県(県予選会・ブロック大会を含む)について ※○をつけてください

回	第66回(山口)	第67回(岐阜)	第68回(東京)	第69回(長崎)	第70回(和歌山)	第71回(岩手)	第72回(愛媛)	第73回(福井)
種別 ※	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年
参加区分※	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ
出場都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県

※ 参加区分: ア. 居住地を示す現住所 イ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地(少年)・勤務地(成年) ウ. ふるさと

(3) 卒業した学校名(「ふるさと」とする都道府県に所在する高等学校または中学校)

(ふりがな)	卒業年月
	(西暦) 年 月 卒業

〇〇高等学校又は〇〇中学校など学校名を明確に記載すること。

(4) 卒業した学校の所在地

(ふりがな)	電話番号
〒 -	

ふるさと選手制度使用に係わる留意事項

- 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。

① ふるさと登録届
B. 第 一回大会(本大会・冬季)ふるさと選手制度使用申請届

【A 記入例】

静岡県体育協会 会長 殿
静岡県 〇〇〇〇 協会 会長 殿
(競技団体名)

※登録の者は「A」に、継続申請の者は「B」に○をつけてください。

届出日:平成 25 年 3 月 5 日

(ふりがな)	しずたいきょう じろう
静体協 次郎	
[性別]	1. 男 2. 女 *いずれかに○印を付けること。
[生年月日]	1995 年 8 月 1 日(西暦) 昭和・平成 7 年 8 月 1 日(元号)

※[生年月日]は「西暦」「元号」の両方を御記入ください。

国民体育大会ふるさと選手制度により私の「ふるさと」を【静岡県】として、次の通りお届けします。

なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、下記留意事項を遵守致します。

1. 参加競技名(種別及び種目名を含む)

競技	〇 〇 〇 〇 競技	種別	成年男子	種目	〇〇〇〇〇
----	------------	----	------	----	-------

2. 現住所 ※

(ふりがな) 〇〇〇〇けん△△△△し■■■■■ 1234	電話番号
〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇県△△市■■■■■ 1234	所属先(勤務先、所属大学・学年)
	〇〇〇大学 △年

※都道府県名から記載すること。

3. 現在の連絡先

(ふりがな) 〇〇〇〇けん△△△△し■■■■■ 1234	電話番号
〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇県△△市■■■■■ 1234	携帯電話番号
	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

4. 「ふるさと」に関する確認事項

(1) ふるさと登録の利用 ※

利用回数
1. 1回目(3年連続)
2. 2回目(年連続)

※1. 又は2. のいずれかに○印()内に連続使用年数を記入

(2) 66回大会以降の過去の国体出場都道府県(県予選会・ブロック大会を含む)について ※○をつけてください

回	第66回(山口)	第67回(岐阜)	第68回(東京)	第69回(長崎)	第70回(和歌山)	第71回(岩手)	第72回(愛媛)	第73回(福井)
種別 ※	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年	少年・成年
参加区分 ※	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ	ア・イ・ウ
出場都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県

※ 参加区分: ア. 居住地を示す現住所 イ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地(少年)・勤務地(成年) ウ. ふるさと

(3) 卒業した学校名(「ふるさと」とする都道府県に所在する高等学校または中学校)

(ふりがな) しずおかけんりつ〇〇〇〇こうとうがっこう	卒業年月
静岡県立〇〇〇高等学校	(西暦) 2013 年 3 月 卒業

〇〇高等学校又は〇〇中学校など学校名を明確に記載すること。

(4) 卒業した学校の所在地

(ふりがな) しずおかけん〇〇市△△町567	電話番号
〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
静岡県〇〇市△△町 567	

ふるさと選手制度使用に係わる留意事項

- 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。

A. ふるさと登録届

B. 第68回大会(本大会(冬季))ふるさと選手制度使用申請届

【B 記入例】

静岡県体育協会 会長 殿
静岡県〇〇〇〇協会 会長 殿
(競技団体名)

※登録の者は「A」に、継続申請の者は「B」に○をつけてください。

届出日:平成 25 年 3 月 5 日
(ふりがな) しずたいきょう たろう
静体協 太郎
[性別] 1. 男 2. 女 *いずれかに○印を付けること。
[生年月日] 1991 年 8 月 30 日(西暦)
昭和・平成 3 年 8 月 1 日(元号)

※[生年月日]は「西暦」「元号」の両方を御記入ください。

国民体育大会ふるさと選手制度により私の「ふるさと」を【静岡県】として、次の通りお届けします。

なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、下記留意事項を遵守致します。

1. 参加競技名(種別及び種目名を含む)

Table with 6 columns: 競技, 種別, 種目. Values: 〇〇〇〇競技, 成年男子, 〇〇〇〇〇〇

2. 現住所 ※

(ふりがな) 〇〇〇〇けん△△△△し■■■■■ 1234
〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
〇〇県△△市■■■■ 1234
電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
所属先(勤務先、所属大学・学年) 〇〇〇〇株式会社 名古屋支店

※都道府県名から記載すること。

3. 現在の連絡先

(ふりがな) 〇〇〇〇けん△△△△し■■■■■ 1234
〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
〇〇県△△市■■■■ 1234
電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
携帯電話番号 〇〇〇〇-〇〇〇〇

ふるさと使用中、1年不参加の年度があっても、継続しているものとみなします

4. 「ふるさと」に関する確認事項

(1) ふるさと登録の利用 ※

Table with 2 columns: 利用回数, 回数. Values: 1. 1回目(4年連続), 2. 2回目(年連続)

※1. 又は2. のいずれかに○印()内に連続使用年数を記入

(2) 66回大会以降の過去の国体出場都道府県(県予選会・ブロック大会を含む)について ※○をつけてください

Table with 10 columns: 回, 種別, 参加区分, 出場都道府県. Values include 第66回(山口), 少年・成年, ア・イ・ウ, 都道府県

※ 参加区分: ア. 居住地を示す現住所 イ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地(少年)・勤務地(成年) ウ. ふるさと

(3) 卒業した学校名(「ふるさと」とする都道府県に所在する高等学校または中学校)

(ふりがな) しずおかけんりつ〇〇〇〇こうとうがっこう
静岡県立〇〇〇高等学校
(西暦) 2009 年 3 月 卒業

〇〇高等学校又は〇〇中学校など学校名を明確に記載すること。

(4) 卒業した学校の所在地

(ふりがな) しずおかけん〇〇市△△町567
〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
静岡県〇〇市△△町 567
電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

ふるさと選手制度使用に係わる留意事項

- 1. 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。
2. 「ふるさと選手制度」を活用し参加する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
3. ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
4. 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。